

授業科目名	小児疾患	担当者	竹川 剛史
単位	—		
時間数	14時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	小児疾患の基本的な症状・病態生理、主な検査、治療について理解する。		
授業の概要	解剖生理の知識をもとに、小児期の疾患とその症状、病態生理、検査と治療の理解について基礎的知識を学ぶ。		
授業計画	1.新生児疾患 2.感染症 3.アレルギー疾患 4.消化器疾患 5.呼吸器疾患 6.循環器疾患 7.血液疾患 8.腎泌尿器・生殖器疾患 9.成長および発育の障害 10.内分泌疾患 11.代謝性疾患 12.小児がん 13.神経・筋疾患 14.皮膚疾患 15.精神疾患 16.整形外科疾患 17.口腔外科疾患 18.眼疾患 19.耳鼻咽喉疾患 20.膠原病・免疫疾患 21.その他の疾患(SIDS,SBS)		
テキスト	新看護学14 母子看護 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		